

2012年 CIGRE パリ大会概要

2012年9月11日
日本 CIGRE 国内委員会

日 時	2012年8月26日(日)～8月31日(金)
場 所	フランス・パリ市内 パレ・ド・コングレ国際会議場
参加者	3,284名(8月26日現在)
国別参加者	日本161名(7月27日現在の登録者)
論文数	全体で427篇, 日本からは30篇 (国別の論文数は, 現在 CIGRE パリ本部へ問合せ中)
開会式	2012年8月26日(日) 16:00～17:00

概 要

冒頭, CIGRE の Andre MERLIN 会長が 2012 年パリ大会の開会を宣言した後、ゲストスピーカー Liu Zhenya 中国国家電網総裁を紹介した。

Liu 総裁は, 前回 2010 年 CIGRE パリ大会にて森詳介 元電事連会長がオープニングスピーチを行ったのに続きアジアから 2 人目のスピーカーとなった。Liu 総裁は, “Intercontinental Transmission Highway - for Optimization of Global Energy Resources” (大陸間送電ハイウェイ-地球的なエネルギー資源の最適化のために) と題した講演を行った。

世界的なエネルギー動向を概観した後, HVDC 技術を活用した中国内陸部から欧州への再生可能エネルギー輸送構想などを紹介した。

その後 MERLIN 会長から, 至近の CIGRE 活動について概要の紹介, CIGRE の新名誉会員 8 名の紹介があり, 最後に CIGRE メダルの表彰式が行われた。Colin RAY 氏 イギリス(元 SC C1 委員長), Andre MERLIN 氏 フランス(会長/本年退任)の両氏に, メダルが授与された。

(1) CIGRE MERLIN 会長の CIGRE の活動状況の紹介

- ◇ 2009 年の経済危機にも関わらず, 会員は着実に増加(等価会員数 11,910)。57 カ国に国内委員会が設置され, 95 カ国に会員がいる。2009 年導入の若手会員制度は, CIGRE の若い世代への浸透につながる。また, 特にアジア, 南アメリカのプレゼンス増加に感謝したい。
- ◇ CIGRE は 2011 年にブラジル(レシフェ), イタリア(ボローニャ)でシンポジウムを開催。
- ◇ 同じく 2011 年に CIGRE 設立 90 周年を記念して『The History of CIGRE』を発刊した。

(2) 新名誉会員の紹介

- ◇ 以下の方々が新名誉会員に指名されたことが, 画面上に顔写真を写す形で紹介された。

本部委員長退任者:

- Mark WALDRON 氏 イギリス (SC A3 委員長, National Grid 社)
- Franz BESOLD 氏 スイス (SC B3 委員長, ABB 社)
- Javier AMANTEGUI 氏 スペイン (SC B5 委員長, Iberdrola Distribucion 社)
- Antonio NEGRI 氏 イタリア (SC C3 委員長, 研究機関 RSE)
- Carlo Alberto NUCCI 氏 イタリア (SC C4 委員長, Bologna 大学)

本部執行委員/理事 経験者:

- Chris JONES 氏 イギリス (前執行委員, Sinclair Knight Merz 社)
- Jose Henrique MACHADO FERNANDES 氏 ブラジル (前理事, Eletronorte 社)

本部事務局退任者:

➤ Liliane NEY 氏 フランス (事務局長補佐)

(3) CIGRE のメダルの授与

◇ CIGRE 活動への貢献が特に顕著な方と与えられる CIGRE メダルの受賞者 2 名が紹介された。

- Colin RAY 氏 イギリス (元 SC C1 委員長, National Grid 社出身)
- Andre MERLIN 氏 フランス (会長／本年退任, RTE 社出身)